

2024

vol.21

保護者と大学をつなぐ KINDAI FAMILY

松村新学長より

「世界」と「学生」の評価を基準に、
次の100年へ。

就 職 読 本

～内定者親子に聞きました！
就活中の距離感

TOPICS

近畿大学在学学生・卒業生、11名が出場！
パリ2024オリンピック・パラリンピック競技大会

INFORMATION

近大発 ベンチャー企業100社設立を達成！
2026年4月 堺市・泉ヶ丘駅前新キャンパスに
「看護学部」(仮称・設置構想中)を設置予定

「世界」と「学生」の評価を基準に、次の100年へ——。

2024年4月1日付で副学長・医学部長の松村到が新学長に就任しました。就任のご挨拶を兼ねまして、今後の抱負や、保護者の皆様をお願いしたいことなどを聞きました。

学長 松村 到(まつむらいたる)

【略歴】1958年大阪府松原市生まれ。1984年大阪大学医学部医学科卒業後、同大学医学部血液・腫瘍内科准教授などを経て、2010年から近畿大学医学部 血液・膠原病内科教授。2018年から医学部長、2022年から副学長。2024年4月学長に就任。専門は白血病、分子標的治療、造血幹細胞移植。



学長就任の感想をお願いします。

2022年からの2年間、研究担当の副学長として近畿大学研究推進委員会委員長を務めてはいましたが、学長になると決まった時は、正直、戸惑いの方が大きかったですね。私が所属していた医学部は大阪狭山キャンパスにあり、東大阪キャンパスに来る回数も少なく、知っている人もいませんでしたので(笑)。

創立100周年(2025年)に向けての抱負を。

創立100周年記念事業として2014年にスタートを切った東大阪キャンパスの「超近大プロジェクト」をはじめ、各キャンパスでの施設整備は、すでにほぼ完成段階にあり、2025年11月には、いよいよ医学部と病院が大阪狭山市から堺市・泉ヶ丘駅前へ移転します。私自身、医学部の現場で、最新の医療設備が整った病院、新キャンパスへの期待感をひしひしと感じており、近畿大学は今まさに新時代を迎えつつあることを実感しています。

ただ、この100年は比較的順調に発展してきた大学だと思いますが、次の100年はグローバルな視野をもって動いていくべきだと感じています。私が目標としてイメージするのは、私立大学でありながら世界の一流大学として知られるケンブリッジ大学やハーバード大学です。国内の既存の大学の序列を飛び越え、近畿大学を国立大学よりもはるかに素晴らしい存在にしたい、と考えています。

世界大学ランキングの順位をいかに上げていくかということになりますね。

そうですね。THE(イギリスの教育専門誌「Times Higher Education」)など世界の大学ランキングは論文数や論文被引用数、研究収入などの「研究力」に重きをおいています。大学における「研究力」は、教員を通して学生の教育に還元され、社会貢献へと通じるものだからです。本学は、このTHE世界大学ランキング2024で、1001~1200位にランクインしています。関西圏の総合大学では京都大学、大阪大学、神戸大学に続いて4番目で、私立大学としては西日本1位に位置しています。

これから国内の18歳人口が減り続けること、そして、日本の高校生もすでに海外の大学を視野に進路選択をはじめていることを考えると、「研究力のある大学」として国際的な競争力、知名度を上げることは極めて重要です。すでに高く評価されている分野はさらに伸ばし、これから伸ばすべき分野では、先生方と意識を共有して頑張っていきたい。また、ベースとなる世界的な知名度を上げるため、海外の研究者との交流の機会を設けるなど、大学としての情報発信力を高めていきたいと考えています。

クロマグロの完全養殖の研究に代表されるように、近畿大学では創立以来、実学教育の精神のもと、社会にどれだけ還元できるかということにポイントをおいた研究がなされています。今後は、知財戦略デザイナーなど専門家のアドバイスを得て、学内の研究シーズを社会に還元するまでのプ

ロセスを補強するつもりです。

学生の教育においてはいかがでしょうか？

在籍されている学生さんに、「最高の教育」を提供するという教育機関としての使命は極めて重く受け止めています。学生一人ひとりの幸せを思いますと、特に就職指導・起業支援などに注力し、卒業後の進路を保障する、学生が将来の夢をきちんと実現できるよう指導してほしい、と教職員に徹底しています。それこそが、実学教育で結果を出すということだと考えています。

保護者の皆さんにメッセージをお願いします。

日頃からご自身の思いや考えをお子さんに伝えていただければと思います。そんなふうには日常生活の折々で積み重ねられた親子の会話というのは、就活や仕事、子育てなど、今後のお子さんの人生において非常に有意義な役割を果たすものです。お子さんが実家を離れ一人暮らしをされている場合には、SNSなどで「どうしてる?」などとこまめに連絡をとっていただきたいと思います。そんなふうには心強いものです。「もう大学生になっ

だから一人前」と自立できているところは認めつつ、心理面などは引き続きケアしていただきたいと思えます。

私自身は、大学時代は、親とほとんど話さず一人でし、そんなケアしてもらった記憶もないのですが(笑)、今の学生の方が、ストレスが圧倒的に多いように思われます。

本学でも、各キャンパスで、学業面やメンタル面などストレスに応じた相談窓口を用意していますので、ストレスが溜まってしまいう前に気軽に活用してもらえればと思います。

大阪・関西万博ここに注目!

「サラブレッド魚*」アピールの好機

2025年は、大阪・関西万博開催の年でもあります。

今では当たり前である日本のマダイ養殖が、大阪万博が開催された1970年頃から普及したことをご存じでしょうか? 近畿大学では、1964年にマダイの人工ふ化に成功していましたが、当時はまだ、魚の養殖が珍しい時代でした。しかし、1970年の大阪万博で、「キッコマン水中レストラン」の店内水槽に近畿大学の養殖魚が展示され、養殖魚の認知が拡大。その後、日本国内での養殖マダイ収穫量は飛躍的に増加しました。その背景には、近畿大学の高い養殖技術が関わっています。

そこで、大阪・関西万博でも、近畿大学が開発して商標を取得しているオリジナル養殖魚を訪れた方に提供し、2種類の魚の良いところを併せ持つ「サラブレッド魚」の魅力を伝えようと計画中です。

*サラブレッド魚とは、概念を簡潔に表現するために近畿大学が創作した言葉であり、学術的には交雑魚と言われるものです。

大阪・関西万博でのサラブレッド魚の提供期間や方法・場所は確定次第お知らせしますので、訪れた際にはぜひお立ち寄りください。

INTERVIEW

松村学長のプライベートの過ごし方

白血病治療の国内第一人者であり、日本血液学会理事長など多くの要職を歴任してきた松村学長。学長就任後も、「外来診療は続けたい」と話します。そんな超多忙な日々を送る松村学長のプライベートにも迫ってみました!

Q 好きな食べ物は?

A ハーゲンダッツのクッキー&クリーム



Q 趣味は?

A 一人旅

海的美しさに惹かれて、宮古島には年2回ほど行っています。ただし、海には一切入らず、ホテルで海を眺めつつゆっくり過ごしています。

Q 最近のマイブームは?

A アニメ『キングダム』の一見見。

一時期、夜中1時~3時と時間を区切って、ひたすら『キングダム』を見ていました。3時に寝て7時に起きても、睡眠時間は十分足りていますので……。ただ、健康のため、今はなるべく1時には寝るようにしています。

Q 好きな映画は?

A これまで見た中では『いま、会いにゆきます』(土井裕泰監督)。最近見た中では『ゴジラ-1.0』(山崎貴監督)、『あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら。』(成田洋一監督)など。登場人物の心の動きが詳細に描かれている映画に惹かれます。映画は好きで、Netflix、ABEMA、U-NEXTなど複数社の動画配信サービスと契約しています。

保護者のための 就職読本

2025年春卒業の学生の就職内定率(2024年7月末時点)は85.5%(理系88.5%・文系83.5%)^{*}。学生優位の「売り手市場」が続いていますが、採用形態の多様化やスケジュールの早期化・長期化など、就活生が不安や緊張を抱えていることには変わりはありません。今回は、第一志望の企業から内定を獲得した学生とその保護者2組にインタビューをし、良い結果をもたらした環境や親子の距離感について探ってみました。

^{*}マイナビキャリアリサーチLab「2025年卒大学生活動実態調査」

内定者親子に聞きました! 就活中の距離感



横田さん親子

山本さん親子

総合社会学部
総合社会学科
社会・マスメディア系専攻
横田 真由子さん
日本放送協会(NHK)内定

理工学部 電気電子工学科^{*}卒
大学院 総合理工学研究科
エレクトロニクス系工学専攻
山本 凌市さん
株式会社 GSユアサ 内定

母 **横田 敦子さん**

母 **山本 澄江さん**

“就活生の保護者の皆さん”にヒトコト!

両親は何も聞かずにいてくれながらも、私が話したい時には一生懸命に聞いてくれるという環境がすごくありがたかったです。東京に3日間のインターンシップに行った時、親には「連絡してこないで」と言っておきながら、夜、寂しくなって私から連絡したことがありました。そうした存在がいてくれるというだけで十分、心の支えになっているんだと思います。(横田真由子さん)

それぞれ事情があるかと思いますが、学部段階でどうしても就活の方向性が定まらないようなら、大学院への進学をお勧めします。僕の場合、大学院に進学させてもらって、進路が決まったことはもちろん、フランスに行って学会発表を経験することができたり…と大学院の2年間で世界が大きく変わりました。(山本凌市さん)

人事以外の社員さん(記者・カメラマン)と話せてやる気UP!

実際の選考同様、エントリーシートを書いたり選考動画を撮影したりできた!

アルバイトや趣味での体験も、就活時、自身の考えや思いを伝える材料に!

現場の開発者の熱意とこだわりにふれ、開発職を志望することに決めた!

信頼関係、コミュニケーション力が社会においていかに大事かという、就活ひいては人生の指針を得た!

横田真由子さんの就活

- 1~2年 アルバイト(スーパーの惣菜コーナー)の収入で、趣味を楽しむ。
- 2年8月 キャリアセンター主催の夏期インターンシップに参加。近畿大学の広報室で9日間、広報の現場を体験。
- 2年後期 キャリアセンター主催の「マスコミキャリアゼミ」に参加。
- 3年4月 「ジャーナリズム論」受講をきっかけに、記者職を志望。
- 3年4月 説明会(約10社)に参加。
- 3年8~9月 インターンシップ(4社)に参加。
- 3年12月 インターンシップ(1社)に参加。
- 面接(5社)
- 4年 NHKを含む2社の内定を獲得。

山本凌市さんの就活

- 学部1年 理工学部の公認団体「エネルギー研究会」入部。
- 東大阪市のスクールのサポートスタッフのアルバイトを始め、先生方や子どもたちに多く学ぶ。
- 学部3年 進みたい領域は確定していたが、分野・職種まで定めきれず、大学院進学を決意する。
- 大学院1年 大学院1年夏、説明会(約20社)に参加。
- 大学院1年1~3月 GSユアサを含む3社の内定を獲得。
- ASKで後輩の就活をサポート。
- 後輩の就活を支援するために集まった有志の内定者のグループ。

志望業界・職種が決定するまでの経緯を教えてください。

娘 高校生の頃、CMをきっかけに興味ができ、私も誰かの「楽しい」を増やせたいな、と思い、今の学部・専攻に進みました。2年の夏休みに、母の勧めもあって「近畿大学広報室」でインターン生として働かせてもらい、私たちが目にする広告の裏側で、地道で緻密な会議が繰り返されていることを知りました。その後、2年の後期に「ジャーナリズム論」の講義を受講。皆で教授にインタビューし、各自で記事にまとめて発表し、いいなと思った記事に投票するという課題がありました。そこでたくさん票を集められたことがうれしくて、将来の仕事として「記者職」を意識するようになりました。何より私自身、記事を書いている時、とても楽しかったです。それで、就活は「マスコミ・記者職」一本で動きました。

息子 小学5年の時に起こった東日本大震災に大きな影響を受けました。原発事故の恐怖、電力供給がストップした時のダメージを思い知り、将来はエネルギー分野に進んで、そうした問題で困っている人を助けたいと思いました。そのため、大学の学部選択の際、「環境エネルギー」について学べる「電気電子工学科」を選択しました。ただ、就活を始める学部3年時点では、エネルギー分野において、何をやりたいかが決めきれず、両

お母様は、お子さんの就活にどのように関わられましたか?

母 最初は、マスコミ業界に絞って活動していることが気になって、「他の業界も見てきたら」などと勧めましたが、もともと真面目にコツコツやる性格ですし、学部の先生やキャリアセンタの方にどんな質問に行っても頑張っている様子でしたので、すぐに聞き役に徹するようになりました。後は、ご飯が食べられない時期もあったので、食べやすいものを作ったり、好きなお菓子を買って「お帰り」って迎えてあげたりしたぐらいでしょうか…。最終的にどの会社を選択し、勤務地にどこを希望するかなどは、娘の決断に任せています。

母 大学から一人暮らしをさせているのですが、就活の進捗状況を聞くのが嫌がるだろうなと思い、全然聞かずにいたんです。3月に入って、何かしら動きがあるだろうから、そろそろ聞いてもいいかなと思っていたら、息子から「決まったよ」と連絡があった、そんな感じでした。

それまでよく我慢できましたね。

母 私たちの頃と就活が全く違うのだから、あまり口出しはしなくていい。中学、高校とあまり話さない、何を考え

ているかわからない子だったんですが、親に大学院への進学を相談し、快諾してもらいました。その後、大学院で新たな専門分野を学ぶ中で、僕は「エネルギー」の中の「材料」をやりたい、その中でも「電池」に携わりたいということが自然と見えてきたんです。

第一志望企業の内定獲得の要因は?

娘 正直、わからないんです(笑)。元NHKのプロデューサーだった教授にも、教授に紹介していただいた現役のNHKの方にも、「NHKの記者らしくない」と言われました(笑)。

ただ、ありのままの自分を見ていて、それで駄目だったら諦めるしかない、と腹をくくって選考に臨むようにしていました。面接も、無理してよく見せようとはせず、「こんな私ですけど。どうですか?」っていう感じで臨んでいたのが良かったのかなと思います。

息子 僕の場合、実は、GSユアサという会社を知ったのは就活の終盤でした。5年前から応援している地元サッカークラブ「京都サンガF.C.」のスポンサー企業の一覧に名前があって、どういった会社か調べてみたら「産業用蓄電池・電源システム」「宇宙開発用リチウムイオン電池」など僕のやりたい分野がずらりと並んでいたんです(笑)。そうした事業内容への関心とともに、小学5年に始まるエネルギー分野に関する興味や学び、取り組みの歴史を、人事の方や開発の方にもストーリー立てて解像度

大学に入学してからコミュニケーション力が嘘みたいに高くなりました。大学院に進学後は、研究している内容を紙に書いて私に説明してくれ、どういった企業を検討しているかといったことは時々話してくれていたのですが、具体的な進捗はわからなくても、心配にはなりませんでした。

息子 一人暮らしや大学院への進学を許してもらった感謝と、長男としての責任感。それに、アルバイトでスクールサポートスタッフとして小学校に行くようになり、そこで、親子間のやりとりを見る中で、自分も家族と話すことを大切にしたいなと思うようになり、改心したんです(笑)。

お父様から何かアドバイスは?

娘 父は母よりもっと放任主義です。基本「お前がやりたいようにやればいいから」というスタンスでいてくれるので、学生時代にいろいろ体験をさせてもらえ、それが就活にも生きたと感じています。

息子 父は寡黙な上に、仕事で忙しくしていませんでした。でも、大学に入り僕が運転免許をとってからは、運転の練習で、父が助手席に乗ってくれる時によく話すようになりました。就活や仕事のことも聞かせてもらったことで、改めて父を尊敬でき、その後、就活にしっかり向き合えたように感じています。

INFORMATION

近大発ベンチャー企業100社設立を達成!

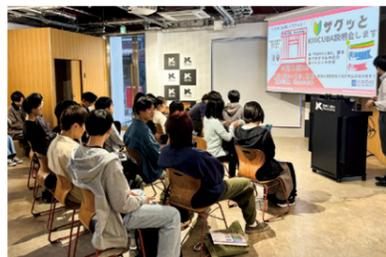


起業支援プログラム「KINCUBA (キンキュバ)」の力で目標より約2年の前倒し!

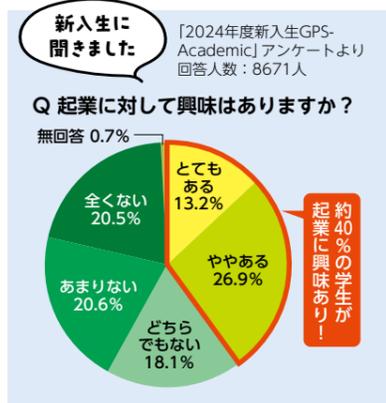
大学全体で学生や教員の起業を支援するために2022年4月から開始した近畿大学発ベンチャー起業支援プログラム「KINCUBA」。2025年度までに大学発ベンチャー企業100社の創出を目標に掲げてきました。すると、2024年5月9日、目標より1年10カ月早く、大学発ベンチャー企業100社の設立が達成されました。本学では、2022年10月に大学発ベンチャー企業の創出拠点となる「KINCUBA Basecamp」を開設し、法人登記・開業支援プログラムや起業に関連する技術を学べるプログラムを提供。先輩起業家や専門家の協力のもと、ビジネスプランのブラッシュアップやビジネスコンテストへの参加をサポートしています。さらには「KINCUBAメンター」として税理士や弁護士などの専門家がセミナーなどを通じて起業意欲のある学生を支援することで、起業意識が醸成されています。今後も学生や教員のアイデアや研究成果の事業化を支援し、近畿大学発ベンチャー企業の立ち上げをサポートしていきます。



「KINCUBA Basecamp」に掲示している近畿大学発ベンチャー企業のロゴマーク (2024年8月現在)。



近畿大学発ベンチャー起業支援プログラム「KINCUBA」では、法人登記・開業支援プログラムをはじめ、起業に関する技術を学べるプログラムやセミナーを多数開催。



2026年4月

堺市・泉ヶ丘駅前新キャンパスに「看護学部」(仮称・設置構想中*)を設置予定

2026年4月、本学16番目の学部となる「看護学部(仮称・設置構想中*)」の開設に向けて、計画が進んでいます。医学部と病院が2025年11月に新築移転する堺市・泉ヶ丘駅前新キャンパスに設置予定。総合大学の強みを生かし、先進的な研究と教育環境が整う新キャンパスで、高度医療や健康危機に対応する看護実践力を持つ「近大スマートナース」を育成する方針です。看護学部の入学定員は110人。卒業時に学士(看護学)の学位が与えられ、看護師や保健師の国家試験受験資格を取得できる予定です。

*設置計画は予定であり、変更になる場合があります。



新キャンパスは、泉ヶ丘駅前からバスで約30分と良好です。大阪府内中心部からのアクセスも約30分と良好です。

ToPICs

近畿大学在学学生・卒業生、11名が出場!
パリ2024オリンピック・パラリンピック競技大会

2024年7月から9月にかけて開催されたパリ2024オリンピック・パラリンピック。本学から在学学生・卒業生合わせて10名が日本代表、1名がモンゴル国代表として出場し、熱い戦いを繰り広げました。選手のみならず、感動をありがとうございました!



出場選手(敬称略)

社団の様子(写真左から、古川高晴、中西絢哉、野田紗月、木島晴香、安永真白、南井瑛翔、オトゴンバヤル フスレン:敬称略)

<p>アーチェリー 【男子団体/男子個人】</p> <p>古川 高晴 (2007年経営学部卒・スポーツ振興センター職員)</p>	<p>競泳 【女子400m個人メドレー】</p> <p>谷川 亜華葉 (経営学部3年)</p>	<p>トランポリン 【男子個人】</p> <p>西岡 隆成 (法学部3年)</p>	<p>OB・OG</p> <p>アーチェリー 【男子団体/男子個人】【混合団体】 中西 絢哉 (2022年経営学部卒)</p> <p>【女子個人】【混合団体】 野田 紗月 (2023年経営学部卒)</p> <p>アーティスティックスイミング 【チームテクニカルルーティン/チームフリールーティン/チームアクロバティックルーティン】 木島 晴香 (2022年法学部卒)</p> <p>安永 真白 (2022年経営学部卒)</p> <p>陸上競技 【男子200m/男子4×100mリレー】 上山 紘輝 (2022年経営学部卒)</p>
<p>柔道 【女子78kg級(モンゴル国)】</p> <p>オトゴンバヤル フスレン (経営学部2年)</p>	<p>7人制ラグビー 【男子】</p> <p>植田 和磨 (経営学部4年)</p>	<p>パラリンピック競泳 【男子 50m自由形(S10)/100mバタフライ(S10)/100m背泳ぎ(S10)/200m個人メドレー(SM10)】</p> <p>南井 瑛翔 (経営学部4年)</p>	

Family Voice

近大オリンピックのお母様に聞きました!

保育所代わりに、体操教室に行かせたら...

トランポリン男子個人出場 西岡 隆成さんのお母様 西岡 裕美子さん

—2歳で体操を始め、小1でトランポリンに転向後、今日まで国内外の大会で優勝を飾ってこられた隆成さん。体操を始めた経緯を教えてください。

2つ下の妹が生まれ、やんちゃで体力がありあまっている彼の預け先として、近所の体操教室がちょうどよかったんです(笑)。保育所代わりですね。初回こそ泣きましたが、すぐに、のびのび体操を楽しむようになりました。その後、トランポリンに転向後も、学校が終わったら教室に行って練習し、日曜日に試合があれば出かけて行き...とトランポリンが生活の一部といった毎日でした。周囲に結果を期待されるようになってからは、「もう好き嫌いの次元ではないんだ」と口にしたことはありましたが、それでも一度も「やめた」とは言いませんでした。

—ご家族で特に配慮されていることは?

たんぱく質をしっかりと、体脂肪を増やさないよう、お弁当を毎日持たせるようにしていました。メンタル面では、もともといい時も悪い時も話しませんので、話しかけてきた時は聞き役に徹するようにしています。ですが、会話が弾んでくるとあれもこれも聞きたくなくなり、つい立ち入ったことを聞いてしまい...。「そんなに聞いてやるな」と夫に待たせかけられています(笑)。男同士、言葉数は少なくとも通じているんでしょうね。

—同じ大学生の子どもを持つ親御さんにメッセージを。

私たち親は黙って見守るしかないんでしょうね...。今年の4月から一人暮らしを始め、メディアを通して息子の考えを聞くようになり、「こんなことを言えるようになったのか」と成長を実感しています。親としては、食事など日々のサポートから解放され、少し寂しくもあるのですが、そろそろ手を引いていかないといけない時期なんだろうな、と感じています。

使わな損!



近大生校友会 クラブオフ

近大生のみが利用できる福利厚生サービス「近大生校友会クラブオフ」をご存じですか？

国内宿泊、レジャー、スポーツ、ショッピングなどを優待価格でお得に利用できます。

近大生だけが使える特別なクーポンも盛りだくさん！学外の友だちや家族といった同行者にも適用されるので、家族での旅行やお子様帰省された際にぜひご利用ください！

HOTEL ホテル・旅館 国内約20,000軒 最大80%OFF	GOURMET グルメ 全国40,000店以上 最大50%OFF	SPA 日帰り温泉 全国1,000カ所以上 最大60%OFF
--	--	--

毎月抽選でスターバックスやサーティワンのギフトなど豪華プレゼントが当たるキャンペーンも実施！

右のQRコードからご確認ください。
※ログインに学籍番号が必要となります。



2024年度 大学祭 スケジュール

2024年大学祭が各キャンパスにて下記日程で行われます。
ぜひ、足をお運びください！

詳細はこちらをご覧ください。



東大阪キャンパス

第76回 生駒祭

11/2(土)~11/4(月)

奈良キャンパス

第58回 農学部祭

11/2(土)~11/3(日)

大阪狭山キャンパス

第49回 金剛祭

11/2(土)~11/3(日)

和歌山キャンパス

第32回 きのくに祭

10/26(土)~10/27(日)

広島キャンパス

第66回 うめの辺祭

10/26(土)

福岡キャンパス

第58回 柏の森祭

10/19(土)

2024年度後期スケジュール

●各キャンパスによって日程が異なります。

	東大阪	奈良	大阪狭山	和歌山	広島	福岡
大学祭(各キャンパス)	11/2~11/4	11/2~11/3	11/2~11/3	10/26~10/27	10/26	10/19
創立記念日(休講)	11/5					
冬期休暇	12/24~1/7	12/24~1/7	1年:12/24~1/7 2年:12/23~1/5 3年:12/30~1/3	4年:12/23~1/5 5年:12/23~1/3	12/24~1/7	12/24~1/7
後期試験日	1/27~2/4	1/27~2/4	1年:1/28~1/31 2年:1/17 3年:2/17 4年:8/22、 9/21~9/22	5年:1/4 6年:8/21、 10/16~10/17、 1/4	1/27~2/4	1/22~1/30
後期成績通知日(予定)	1~3年:3月下旬 4年:2月下旬 薬学部1~5年:3月下旬 創業4年・医療6年:3月上旬	1~3年:3月下旬 4年:2月下旬	1~5年:3月中旬 6年:1月中旬		2月下旬	2月下旬

※日程は予定であり、変更になる場合がありますので、ご注意ください。

読者アンケートのお願い

お声をお聞かせください

『KINDAI FAMILY』は保護者の皆様と近畿大学をつなぐ情報誌です。より役立つ誌面づくりのため、アンケート(所要時間:5~10分程度)にご協力ください。お答えいただいた方の中から抽選で50名様に「近大マグロ缶」をプレゼントします。本商品は、「近大マグロの缶詰!?!」と思ってしまうキャッチーなデザインですが、中には近大マグロ型のゼムクリップとメモ帳が入った文具缶です。缶は小物入れとしてリユースできます。缶には近大マグロの完全養殖についての情報が記載されており、近大マグロについてさらなる認知拡大を目指しています。

締切:2024年11月30日(土)

50名様に
PRESENT



回答・応募はこちらから!

<https://questant.jp/q/kindai-family-vol21>

※右のQRコードからもアクセスできます。



近畿大学は2025年に 創立100周年を迎えます

近畿大学創立100周年記念サイト

<https://100th.kindai.ac.jp/>



1925年に大阪専門学校としてスタートし、現在では15学部49学科と短期大学、大学院11研究科・1学位プログラムを有する総合大学となった近畿大学は、2025年に創立100周年を迎えます。創立100周年記念として、そして、次の100年へ向けて、近畿大学の発展と学生たちの活躍を応援ください。詳細については、上記サイトをご覧ください。



全就活生を
大学が全力で応援

就職活動決起大会開催！



学長、副学長、教職員、就活生が一丸となり「頑張ろう」三唱でこぶしを上げる

2024年5月11日、近畿大学東大阪キャンパス・11月ホールにて、就職活動に挑む全学生を応援するため、「就職活動決起大会」を開催しました。13回目となる今年度は、昨年度よりも約5カ月前倒して実施。近年の就職活動の早期化に伴い、在学生にいち早く情報を届け、夏期インターンシップへの参加促進を図りました。学生、学長をはじめとする教職員ら約1,050人が参加し、本学OBでアース製菓の川端克宜社長からエールが送られました。また、京セラやニトリホールディングスの人事責任者との座談会などが行われ、学生たちはこれからの就職活動への決意を新たにしました。

プログラム

- 12:30～12:50 オープニング
- 12:50～13:30 ゲストスピーチ「人間力を磨く～素のままの自分を見せる勇気～」
川端克宜氏（アース製菓株式会社 代表取締役社長CEO）
- 13:35～14:15 有名企業人事責任者トークセッション
「インターンシップ戦国時代での戦い方～意味と価値を知る～」
（アース製菓株式会社、株式会社ニトリホールディングス、京セラ株式会社）
- 14:20～14:30 就活生からの決意表明
- 14:30～14:35 頑張ろう三唱&写真撮影
- 14:50～17:00 自己分析ワークショップ、業界研究ワークショップ、
有名企業人事責任者座談会（アース製菓株式会社、
株式会社ニトリホールディングス、京セラ株式会社）

■後期就活イベントスケジュール■ ※詳細は近キャリNAVIで随時配信しますのでご確認ください。

全学年対象

10/29～10/31
(火)～(木) 今年度公務員試験
合格者との座談会
対面 オンライン

2月 第3回 学内TOEIC試験
オンライン

1～3年(薬学部医療薬学科1～5年)、
研究科・短大1年対象

10/26 (土) OBOG内定者 CHIEBUKURO FES
対面

2月上旬 業界研究フェア(冬の陣)
対面 オンライン

2年対象

10月～2月 就活塾
対面

11/9 (土) ニトリ×近畿大学 自己分析セミナー
対面

12/18 (水) ASK Presents おしごと診断
対面

1・2年(薬学部医療薬学科1～4年)対象

11月中旬 春期海外キャリア研修(KIP)ガイダンス
オンライン

11月中旬 春期キャリア教育プログラムガイダンス
オンライン

3年(薬学部医療薬学科5年)、研究科・短大1年対象

11/13 (水) 筆記試験対策セミナー
オンライン

1/14～1/16 (火)～(木) 最後の追い込み就活セミナー
オンライン

体験学習
開催!

附属中学生が農学部の授業を体験



2024年6月15日、附属中学校1年生の生徒たちが「農学部奈良キャンパス体験学習」のため、農学部に来校しました。生徒たちは学生のサポートのもと、研究発表を聞いたり、実際に実験や実習を体験したりと、いろいろな角度から各学科の課題にチャレンジしました。

午前中は、農学部長の森山達哉教授が学部概要の説明を行い、続いて応用生命化学科・森本正則教授が模擬講義「生き物の関係性をひもとく」を開講。午後は、生徒たちが6つの班に分かれて各学科にて実験や実習を体験しました。

普段の授業とは規模も人数も違う講義や、中学では触れることのない器具を使う実験や実習などに生徒たちから喜びの声があがっていました。

- 農業生産科学科：
「こんなにあるんだ！お米の違い」
- 水産科学科：「ちりめんモンスターを探せ！」
- 応用生命化学科：「味と香りの不思議」
- 食品栄養科学科：
「私達が食べている食事、これで大丈夫?!」
- 環境管理科学科：
「キャンパスツアーで体験する環境管理科学科」
- 生物機能科学科：
「卵の中で育つニワトリの赤ちゃんを見てみよう！」
など各学科にて10の実験や実習が行われました。

農学部保護者懇談会

ご参加ありがとうございました！

保護者
懇談会

9月21日(土)、28日(土)開催

農学部では保護者の方を招いて懇談会を開催しています。懇談会では、農学部の紹介や学生の就職動向についての講演が行われ、事務部や学科ごとに保護者の方からの問い合わせや質問などに答える相談コーナーも設けられています。保護者の方々からは施設や学生サービス、学生生活の様子や進路についての質問・相談が寄せられるなど、活発なコミュニケーションの場となりました。



学業の様子や進級などのほか、卒業生の就職実績・就職を支援する体制について、説明があります。

多目的ホール「つながる館」

「つなかん」で、世界や歴史とつながろう



愛称は「つなかん」。「かん」には「環・感・考・関」という4つの意味が込められています。また、マグロの缶詰を思い起こす、親しみのある音の響きには、様々につながった世界がぎゅっとつまんだ【tunacan】のような施設になることへの願いが込められています。



多目的ホール「つながる館」は、農学部開設60周年・奈良移転30周年および学校法人近畿大学創立100周年記念事業の一環として、2020年12月に竣工しました。建物は、東大寺大仏殿と同じ寄棟屋根を用いつつ、壁面に多くのガラスを用いた、古都奈良と現代的なイメージを組み合わせた和モダンな佇まいです。大型スクリーンやA/V設備などを完備したあかねホールを中心に、飲み物や軽食を提供する「茶寮」や多目的に使える学習ルームが複数あり、普段は学生たちにとっての憩いの場となっています。

2025年
11月予定

未来志向型医学部キャンパス・ 近畿大学病院が誕生!!



2026年4月
看護学部
(仮称・設置構想中)
設置予定!



講義棟外観



ラーニングcommons (講義棟内)

学生に主体的な学びの場を提供するため、従来の自習室のような学習スペースだけでなく、グループ学習など協同で議論を深めプレゼンテーションなどの発表も行える場としても利用できます。多様な家具の配置などで空間を構成し、開放的な空間で学習効果を高めることを目的としたスペースです。

医学部・近畿大学病院は2025年11月、堺市の泉ヶ丘駅前に新築移転を予定しています。移転場所は、関西国際空港にも近くなり、駅前というアクセス便利なところ。緑あふれるこの地で、これまで築きあげてきた日本でも有数の高度先端医療機関としての評価をさらに高め、アジア・世界の中での認知度を飛躍的に高める未来志向型キャンパス・病院へと生まれ変わります。学生は2025年11月予定の移転とともに、真新しいキャンパスと最新の医療設備が整えられた病院で、最先端の医療を学ぶことができます。また、2026年4月には16番目の新学部となる「看護学部」(仮称・設置構想中)を新キャンパスに設置予定です。グローバルに展開する近畿大学医学部、看護学部(仮称・設置構想中)、近畿大学病院から、世界での活躍が期待される医療人の誕生が待ち望まれています。

※パースはイメージであり変更になる可能性があります。

医学雑誌 『The Prostate』に論文掲載

2024年8月、医学部6年生若森千怜さんが筆頭著者を務める論文が医学雑誌『The Prostate』に掲載されました。若森さんは泌尿器科学の研究室で、基礎的な研究の組み立て方やデータ解析、学会発表の心構えや専門用語の日本語訳等も学び、近畿大学医学部学術講演会での発表もしていました。今回の論文は、前立腺がんマウスの腸内細菌叢について調べたもので、今後前立腺がんのリスクや治療について腸内細菌を通じて研究できる新たなモデルとして、学内外から期待されています。

若森 千怜さん
(医学部医学科 6年)



生物理工
学部

第32回
きのくに祭
開催！
2024年
10月26日(土)・27日(日)

きのくに祭 
新きのくに祭～このさいきのさい楽しみなさい～



ステージでは、カラオケ大会や
大好評の景品ありの
ピンゴゲームなどを実施。

生物理工学部は、和歌山キャンパスにて、2024年10月26日(土)・27日(日)の2日間、学部祭「第32回きのくに祭」を開催します。きのくに祭は、学生だけでなく、地域の子どもからご年配の方にも来場いただき楽しめる岩出市・紀の川市エリアの一大イベントです。学生らによる模擬店や地域の方々によるフリーマーケット、近畿大学附属農場で栽培されたお米の限定販売(予定)のほか、アーティスト等ゲストによるライブパフォーマンスなどが会場を盛り上げ、地域交流を深めます。ぜひ、みなさんもお越しください！
また、初日には卒業生が集う同窓会総会「BOSTホームカミングデー2024」も予定されています。



軽食からスイーツまで
学生による模擬店も多数出店！



※写真は全て第31回のもので、(*除く)
※詳細は第32回きのくに祭Webサイトを
ご覧ください。

「学園祭を盛り上げるべく部員一同、全力で活動に取り組んでいますので、10/26、27に開催されるきのくに祭へのご来場お待ちしております！」
きのくに祭実行委員長 中山悠聖さん
人間環境デザイン工学科3年

アクティブラーニング エリアを拡充

メディアセンター、リニューアルオープン



▲H101

ラウンジ▶



▲H102

本学では、情報化社会の急速な変化に適応し、従来の授業形態に革新をもたらす施策として、ノートパソコンの必携化による「BYOD (Bring Your Own Device)※」の推進や、WEBを通じて講義映像を視聴できる「メディア授業」に対応した科目の充実、「学習管理システムLMS (Learning Management System)」の積極的な導入および活用などを進めてきました。

これを受け、工学部でもメディアセンターの設備や運用体制の大幅な見直しを行い、2005年の竣工以来初となる大規模改修を実施しました。これにより、学生の画面のモニタリングなど、教員目線を重視した授業管理機能の充実化が図れ、授業をより円滑に行うことができます。さらに改修によってBYODを取り入れた新たな授業形態を実現し、主体的な学びやコミュニケーションの促進をめざします。

主なリニューアル内容

- デスクトップ型の固定パソコン約350台を撤去
- 3つのコンピュータ教室を改修し、アクティブラーニングに対応した設備を導入
- 授業内容にあわせてフレキシブルにレイアウトできる机や椅子を設置
- 大型ディスプレイを可動式のものに変更
- 場所やデバイスに依存しない(クラウドサービス) 授業支援システム [Wingnet Cloud] を導入

※BYOD：個人が所有するパソコンやタブレットを大学内に持参して学習などに活用すること。

東広島市・近畿大学Town&Gown構想

大学駅前商店街の空き家をリノベ。 若者と地域をつなぐ交流拠点を創出



▲着工中の市川教授と建築学科の学生

本学と東広島市は2023年度から「東広島市・近畿大学Town&Gown構想」を推進し、地域課題の解決に取り組んでいます。工学部建築学科・市川尚紀教授が主導するまちづくりプロジェクト「学校と地域がつながるJR西高屋駅周辺のまちづくり」では、駅再開発や駅前通りの再デザインなどを進めています。

2024年5月には、地元企業(株)マエダハウジングと協力し、空き家を地域と学生の交流拠点にリノベーションするプロジェクトも開始。建築学科の学生は、主に解体作業などを担当。学生や地域の人々が気軽に交流できる拠点として、2025年3月のグランドオープンをめざしています。

知ってほしい！ 就職information

2026年卒対象 工学部学内業界研究会



▲2023年度学内業界研究会の様子

就職活動を円滑に行っていくためには、実社会や業界について、少しでも多く知ることが大切です。工学部では、1年次からの就職ガイダンス以外に、企業で就業体験をするなかで働く意味を知ることができるインターンシップ制度や、業界を広く研究できる「学内業界研究会」などを行っています。

11月開催

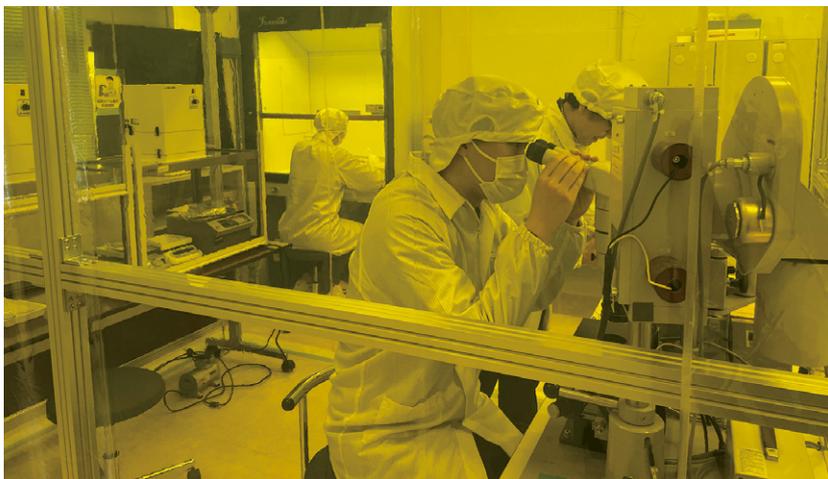
日程：2024年11月9日(土)
場所：オンライン
近大の卒業生が多数いる有名企業が中心(約25社)。近大出身の先輩たちが参加するかも！

2月開催

日程：2025年
2月3日(月)、4日(火)
場所：工学部多目的ホール(対面)
東京や大阪、地元からも多数の企業が一堂に集結します。(約240社)

新コース
設置!

九州圏から世界を支える 「半導体エレクトロニクスコース」誕生



▶ 半導体デバイス製造実習室 ◀



2024年2月完成。紫外線の感光を防ぐための黄色のフィルターで覆われた簡易なイエロークリーンブースやフォトリソグラフィ装置などを完備しています。

産業理工学部電気電子工学科は、2024年度から、3年次以降に選択する「応用エレクトロニクスコース」に代えて「半導体エレクトロニクスコース」を設置しました。半導体について、より高度な知識や技術を持つ人材育成をめざすコースです。

新コースでは、半導体工学や集積回路工学、電気材料物性、半導体エレクトロニクスなどの座学に加え、半導体製造企業のグローバル化に対応する「テクニカル英語演習」を開講。さらに、実習授業「半導体デバイス製造工程」では、簡易なイエロークリーンブースやフォトリソグラフィ装置*などを備えた「半導体デバイス製造実習室」を整備しました。半導体デバイスを学生自身の手で製作することで、より実感を伴った学びを提供でき、半導体の生産現場で活躍できる技術者を育成します。九州圏では、台湾セミコンダクター・マニュファクチャリング・カンパニー (TSMC) 熊本工場の完成などにより、専門技術者の不足が顕著です。本学「半導体エレクトロニクスコース」の卒業生は、今後の技術・経済発展に大きな役割を担うと期待されています。

*半導体の回路パターンなどを、光照射により刻み込む装置

西日本の大学、初認定!

「E資格」の受験資格が取得できます

産業理工学部情報学科では、様々な最先端のIT技術を学んでいます。その一つとして、AIエンジニア養成に向けた専門科目が複数開講されており、機械学習の基礎から深層学習の理論とその応用に至るまで、実践的なハンズオン形式の授業が展開されています。これらの専門科目による教育が、2024年3月、日本ディープラーニング協会 (JDLA) から「ディープラーニングの理論を理解し、適切な手法を選択して実践する能力を持つ人材を育成するプログラム」として認定を受けました。これにより、中部大学と東京大学に次ぐ国内3番目の認定校となり、西日本では初の快挙となりました。AI分野の最難関資格とも言われている「E資格」を受験するには、認定プログラムを修了している必要がありますが、本学科が認定されたことにより、該当科目を履修することで「E資格」の受験資格を得ることができます。

※「E資格」はディープラーニングの理論を理解し、実装する能力を有することを証明する国内有数の資格試験であり、その取得は高い評価を受けています。



稲野 智士さん
情報学科2年

目標は在学中の「E資格」取得!

情報学科の幅広い学びのなかで、特に人工知能について興味があります。将来は情報通信関連の企業に就職し、大学での学びを活かしていきたいと考えており、その為に必要な資格取得として、まずは「ITパスポート」や「基本情報技術者」の資格を取得し、3年次後期にE資格の受験資格が得られた後は、在学中に「E資格」取得に向けてチャレンジしたいと思っています。

「わたしのミライKAIZEN アワード2023」特別賞を受賞!



最終プレゼンを行う野見山陽菜さん、澤井侑香さん

2024年3月29日、トヨタシステムズ名古屋本社 (名古屋市中村区) で行われた「わたしのミライKAIZEN アワード2023」の最終審査で、経営ビジネス学科マーケティング研究室3年生 (最終審査時2年生) の野見山陽菜さん、澤井侑香さん、小谷明弘さん、福留亜弥さんの研究「フェアトレードマークは意味無し?! 一選択型コンジョイント分析を用いた研究結果と考察一」が「特別賞」を受賞しました。

本アワードは、自身にとって重要だと考える課題を選び、感性を活かした、従来にない発想と独自の視点で解決策を提案。わたしたちの未来がより良い方向へとKAIZENされていくことをめざし行われています。

東大阪
キャンパス

3日間限定で「100円朝食」を提供。 生活習慣の改善をめざして

東大阪キャンパスの学生食堂で、6月25日から27日までの3日間、100円朝食を提供しました。コロナ禍のため一時休止していましたが、昨年試験的に3日間限定で実施したところ好評だったことを受け、8月を除く6～12月の期間、毎月3日間限定で再開します。メニューは、栄養バランスを考慮し、生活習慣の改善をめざした内容。通常は450円程度の価格ですが、近畿大学学園学生健保共済会の支援により100円で提供されます。今年は物価高の影響もあり、生活支援の観点からも開催回数や内容の充実が図られています。



副菜は日替わり。大学院生も対象

和歌山
キャンパス

生物理工学部学生主催の 食育イベントを開催

生物理工学部では、近畿大学学園学生健保共済会和歌山支部の学生らが主催する参加体験型食育イベント「ゼロから始める下宿メシ」を行いました。第1弾は5月14日、農学部食品栄養学科の木戸慎介准教授による栄養指導と本学アンチエイジングセンター主導で農学部食品栄養学科の学生がメニューを考案した「近大アンチエイジング弁当」を食べるランチョンセミナー。第2弾は、6月1日に同准教授による料理教室で、農学部学生が考案したロコモコ丼と副菜作り。生物理工学部の学生たちは、時短かつ簡単な栄養バランス食の調理法を学ぶとともに農学部の学生と学部を越えた交流の輪を広げました。



農学部食品栄養学科考案の近大アンチエイジング弁当

奈良
キャンパス

近大ICTメロンを使ったオリジナル スイーツを期間限定で販売!

農学部は東大阪市の人気洋菓子店「シェ・アオタニ」と共同で「近大ICTメロン」を使用したスイーツ3種を開発し、7月26日から期間・数量限定販売しました。「近大ICTメロン」とは、農業従事者の減少や休耕地の増加といった社会問題を解決するため農学部が奈良県と連携して行っている「なら近大農法」(ICT農法)で栽培しているもの。いずれの商品も人工着色料などを使わず「メロンそのものの味を満喫できる」と好評でした。



近大ICTメロンジュレ(左)、スペシャルケーキ(右)などが登場

広島
キャンパス

広島県内大学で初導入! モバイル バッテリーシェアリングサービス

工学部は、モバイルバッテリーのレンタル事業を手がける株式会社インフォリッチと提携し、6月13日からモバイルバッテリーシェアリングサービス「ChargeSPOT」を広島県内の大学で初めて導入しました。本サービスは専用アプリのほかオンライン決済アプリからの利用も可能で、レンタルしたバッテリーは全国に約43,000カ所あるどのChargeSPOTでも返却可能。2022年度からのノートパソコン必須化で高まる学生の充電需要を支えます。



災害時にはレンタルを48時間無料で開放

大阪狭山
キャンパス

世界初の術式で稀な心疾患 「シミター症候群」の手術に成功!

近畿大学病院の心臓血管外科の坂口元一主任教授、小田晋一郎客員教授(京都府立医科大学大学院医学研究科 心臓血管外科学主任教授)らを中心とした小児心臓外科チームは、5月22日に非常に稀な疾患である「シミター症候群」と診断された2歳児に対し、前例のない術式で修復手術を行い、成功させました。この世界初の術式により、従来の術後に閉塞や狭窄が生じるリスクを軽減することが可能に。今後、シミター症候群の手術において広く用いられる術式になることが期待されています。



近畿大学病院小児心臓外科チームが世界初の術式に成功

福岡
キャンパス

高校生に向け「リチウムイオン電池 作製体験プログラム」を実施

産業理工学部は6月22日、高校生に理系への興味を持ってもらうため、リチウムイオン電池の作製体験プログラムを実施しました。リチウムイオン電池は電気自動車やスマートフォンに使われるほか、カーボンニュートラルの実現に不可欠な技術で、本学部では3年次以降に特殊な実験器具を使った作製作業を行います。また本プログラムでは、高校生の進路決定の一助になるよう生物環境化学科と電気電子工学科の教員による学科説明や研究室ツアーも行われました。



リチウムイオン電池作製の様子